

令和8年度 見附市まちづくり市民アンケート

《あなたのご意見をお聞かせください》

日ごろより、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

まちづくり市民アンケートは、市民の皆さまからこれまで市が進めてきた取組に対する満足度やご意見などを伺い、これからのまちづくりに反映させることを目的に2年に1度実施しているものです。無作為に選んだ18歳以上の市民1,000人の方に、本アンケートをお送りしました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、回答への協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年9月 見附市長 稲田 亮

○アンケートの返信

9月30日(水)までに、ご記入されたアンケートを返信用の封筒(茶色)に入れて、**切手を貼らずに**、ポストに投かんしてください。

○アンケートにお答えいただく注意点

- ・無記名形式のアンケートです。(返信用封筒のバーコードは料金精算のために郵便局が使用するものです。個人を特定するものではありません)
- ・**封筒宛名のご本人がお答えください**。ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などが代筆されますようお願いいたします。
- ・各設問の右端記載の回答欄に、番号をご記入ください。一部、複数選択のできる質問や自由記述で回答する質問があります。ご注意ください。
- ・ご記入には、ボールペンや濃いえんぴつなどを使用してください。

○回答内容について

お答えいただいた内容は統計的に処理し、まちづくりの基礎資料とします。

インターネットでも回答ができます

○右の二次元コードをスマートフォンやタブレットのカメラで

回答フォームのリンクは、調査対象である市民1,000人にお送りしました。

○

提出は不要です。

《お問い合わせ先》

見附市役所 企画調整課 秘書広報室

住所： 見附市昭和町2丁目1番1号 電話： 0258-62-1700(内線303)

メールアドレス kikaku@city.mitsuke.niigata.jp

1. あなたや世帯のことについておたずねします

回答欄

※あてはまる番号を右側の回答欄に記入してください

「その他」の場合のみ、番号の記入のほか、カッコの中に内容を簡単にお書きください。

問1 あなたの性別はどれですか。

1. 男性 2. 女性 3. その他

問2 あなたの年齢はどれにあたりますか。

1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代
5. 50 歳代 6. 60 歳代 7. 70 歳代 8. 80 歳代以上

問3 あなたがお住まいの地域の郵便番号（下4桁）を教えてください。

〒 9 5 4 -

回答欄

問4 あなたの家族構成はどれですか。

1. 親と子の2世代 2. 夫婦のみ 3. 祖父母と親子の3世代
4. ひとり暮らし 5. その他（ ）

問5 見附にお住まいになって通算で何年になりますか。

1. 生まれてからずっと 2. 5 年未満 3. 5～10 年未満
4. 10～20 年未満 5. 20 年以上

問6 あなたの職業はどれにあたりますか。

1. 第一次産業（農林水産業） 2. 第二次産業（鉱業、建設業、製造業）
3. 第三次産業
（卸・小売業、サービス業、金融業、運輸業、飲食業、医療、公務員など）
4. 専業主婦（夫） 5. 学生
6. 無職 7. その他（ ）

問7 あなたの勤務・通学先はどれですか。

1. 見附市 2. 長岡市 3. 三条市 4. 新潟市
5. なし 6. その他（ ）

2. 見附市のまちづくりについておたずねします

回答欄

問8 見附市は住み良いまちですか。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 住み良い | 2. どちらかといえば住み良い |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. 住みにくい |

問9 見附市は10年前と比べて、魅力あるまちになってきたと思いますか。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 大きく魅力が増してきた | 2. 多少魅力が増してきた |
| 3. 多少魅力がなくなってきた | 4. かなり魅力がなくなってきた |

問10 これからもずっと見附市に住み続けたいと思いますか。

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 住み続けたい | 2. なるべくなら住み続けたい |
| 3. どちらでもない | 4. あまり住み続けたくない |

問11 現在のまちづくりについて、(1)どの程度満足していますか、
(2) その項目は現時点においてどの程度重要だと思いますか。

すべての回答欄に1～4のあてはまる番号をお書きください。

回答欄

(1)満足度

(2)重要度

例

●●の豊かさ

2

1

満足度

1：満足 2：やや満足 3：やや不満 4：不満足

重要度

1：重要 2：やや重要 3：あまり重要でない 4：重要でない

①	働き場所の豊富さ		
②	観光・レクリエーション施設の充実		
③	公共交通の整備状況や体制		
④	日常生活での買い物の便利さ		
⑤	公園や緑地、広場などの充実		
⑥	市民と行政の協働によるまちづくりの推進		
⑦	地域コミュニティなどの地域交流		
⑧	ボランティア情報の提供や活動の支援		
⑨	国際交流事業の展開		

問1 1 続き

		(1)満足度	(2)重要度
例	●●の豊かさ	2	1
満足度 1：満足 2：やや満足 3：やや不満 4：不満足			
重要度 1：重要 2：やや重要 3：あまり重要でない 4：重要でない			
⑩	子育て支援の体制（保育サービスや母子保健対策など）		
⑪	小・中学校などでの学校教育の充実		
⑫	小・中学校の整備状況や体制		
⑬	こどもにとって魅力的なまちづくり		
⑭	スポーツ施設の整備状況や事業の展開		
⑮	文化施設の整備状況や事業の展開		
⑯	生涯学習環境の充実（施設の整備状況や学習機会など）		
⑰	地震や風水害などに対する防災対策		
⑱	消防や救急時の体制		
⑲	防犯対策や治安の維持		
⑳	道路や橋などの充実		
㉑	道路除雪や消雪パイプなどの雪対策		
㉒	歩道や信号などの交通安全施設の充実		
㉓	医療・福祉施設の整備状況や体制		
㉔	健康運動教室などの健康づくり事業の充実		
㉕	高齢者のための保健・福祉サービスの充実		
㉖	ごみや下水道などの衛生環境		
㉗	男女が共に活躍するまちづくりの推進		
㉘	広報・広聴活動		
㉙	ICT（情報通信技術）の整備状況や体制		

3. こどもと子育てについておたずねします

回答欄

問12 見附市は子育てしやすいまちだと思いますか。

1. 子育てしやすい
2. どちらかといえば子育てしやすい
3. どちらかといえば子育てしにくい
4. 子育てしにくい

問13 見附市の子育て環境について、どの程度満足していますか。

すべての回答欄に1～4のあてはまる番号をお書きください。

回答欄

例	●●のしやすさ	2
満足度	1：満足 2：やや満足 3：やや不満 4：不満足	
①	保育園・認定こども園・子育て支援センター	
②	放課後児童クラブ等	
③	子育て世帯への経済的な支援(医療費助成、予防接種への助成など)	
④	子育てに関する相談体制 (ネウボラみつけ、オンライン相談、発達・障がいに関する相談)	
⑤	父親の職場における子育てへの理解 (父親の看護休暇や、育児休暇の取得など)	
⑥	母親の職場における子育てへの理解 (母親の看護休暇や、育児休暇のなど)	
⑦	こどものための地域のイベント・行事	
⑧	こどもの遊び場	
⑨	こどもの移動のしやすさ	
⑩	地域に住む人からの手助けや関わり	
⑪	こどもにとっての治安の良さ	

問14 あなたの同居の家族に次の方はいますか。

あてはまる項目の回答欄に○をお書きください。

(複数回答可、該当しない場合は記載しなくて結構です)

番号		回答欄
①	就学前のこども	
②	小学生	

番号		回答欄
③	中学生	
④	高校生	

4. 市の移住促進の取組についておたずねします

市では、移住施策の一つとして、市民の皆様から市外の方への声掛け等を通じた市の魅力発信に取り組んでいます。

問15 以下の支援策のうち知っているものはありますか。

あてはまる項目の回答欄に○をお書きください。(複数回答可)

番号	支援策の名前	内容	回答欄
①	つながり移住支援金	市民からの声掛けで県外在住者が見附市に転入した場合に、市民と転入者に各10万円を交付。	
②	つながり見附同窓会 開催補助金	市民2人以上、県外在住者4人以上が出席する同窓会に最大5万円を交付(22~45歳の方)。	
③	移住支援金	東京23区に在住または通勤し条件を満たして転入で、単身60万円、世帯100万円を交付。さらに子1人につき100万円を加算。	
④	子育て世帯移住支援金	1都3県から18歳未満がいる世帯が転入した場合に50万円を交付。	
⑤	移住希望者交通費 補助金	移住を検討している県外在住者が見附市へ視察する際の交通費の半額(上限1万円)を交付。	
⑥	住宅取得補助金	一定条件を満たして住宅を取得する場合、新築最大60万円、中古最大40万円を交付。	

問16 上の問15で「① つながり移住支援金」を知っていると答えた方におたずねします。

どのように知りましたか。

あてはまる項目の回答欄に○をお書きください。(複数回答可)

「⑨ その他」の場合は、回答欄に○のほか、カッコの中に内容をお書きください。

番号		回答欄
①	市(町内)からのチラシ	
②	市内飲食店の卓上スタンド	
③	知人・友人・親族からの口コミ	
④	各施設のポスター	
⑤	広報みつけ	

番号		回答欄
⑥	市公式ホームページ	
⑦	市公式LINE	
⑧	市公式Instagram・その他のSNS	
⑨	その他 ()	

問17 市外在住の知人や親族が引っ越し先を検討している場合、見附市に移り住むことを勧めたいと思いますか。理由も合わせてお書きください。

回答欄

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 勧めたい | 2. どちらかといえば勧めたい |
| 3. どちらかといえば勧めたくない | 4. 勧めたくない |

(そのように
回答した理由)

5. 情報入手の手段と町内配布物についておたずねします

問18 市からの情報をどのような手段で入手していますか。

さまざまな手段で発信される情報の入手は、どの媒体を頼りにしていますか。

すべての回答欄に1～4のあてはまる番号をお書きください。

回答欄

例	市公式●●●	2
1:頼りにしている 2:見ることもある 3:ほとんど見ない 4:まったく見ない		
①	町内会を通じた配布物・回覧板 (広報みつけ等)	
②	市公式ホームページ	
③	市公式 LINE	
④	緊急情報メール	
⑤	市公式の SNS (Instagram、X、Facebook)	
⑥	YouTube 市公式チャンネル	
⑦	公共施設に設置されたチラシ等	

問19 市では、デジタル技術の発展や町内会の負担軽減を踏まえ、今後はできる限り紙による配布や回覧から、インターネットを通じた情報提供へ移行できないかを検討しています。配布や回覧についての考えをお書きください。

回答欄

1. 町内会を通じた紙での配布や回覧は、すべてなくしてもよい
2. 配布や回覧を減らしてもよいが、
「広報みつけ」だけは紙であった方がよい
3. 配布や回覧を減らしてもよいが、
「広報みつけ」のほかに紙でほしいものがある
4. これまで通り、紙での配布や回覧を続けてほしい

問20 上の問19で「3. 配布や回覧を減らしてもよいが、「広報みつけ」のほかに紙でほしいものがある」と回答した方におたずねします。

紙で配布や回覧がないと困るものがあれば、お書きください。

例. 家庭ごみカレンダー、コミュニティバス時刻表、市立病院外来担当表、イベントや行事のお知らせ、学校や団体からの便り など

(紙で配布や回覧がないと困るもの)

問2 1 市では、LINE アプリを使ったプッシュ式の情報発信に力を入れています。

※プッシュ式の情報発信

- ・・・ 情報が必要と思われる方に向けて、関心のありそうな情報、対象となり
そうなサービス情報を選んでお送りする方式です。ホームページとは
違い、必要な情報を自ら探しに行かなくてもよい利点があります。

以下、おたずねします。

回答欄

(1) LINE アプリを使用していますか。

1. はい 2. いいえ

(2) 見附市公式 LINE に登録していますか。

1. はい 2. いいえ

(3) 上の(2)で「いいえ」と回答した方におたずねします。

見附市公式 LINE に登録していない理由は何ですか。

(登録していない理由)

6. その他、市政全般についておたずねします

問2 2 市政全般について、ご意見・ご提案がありましたら、自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

本書を同封の封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投かんしてください。

回答期限：令和8年9月30日（水）